

DERWENT-ACC-NO: 1999-161382

DERWENT-WEEK: 199914

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: New tampons - comprises absorbent
paper (having an adhesive sheet and tape) connected to
absorber by string

PATENT-ASSIGNEE: SAITO K[SAITI]

PRIORITY-DATA: 1997JP-0215436 (July 3, 1997)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PAGES	PUB-DATE	MAIN-IPC
JP 11019126 A		January 26, 1999	J
002	A61F 013/20		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
JP 11019126A	N/A	
1997JP-0215436	July 3, 1997	

INT-CL (IPC): A61F013/20

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 11019126A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The tampons comprise an absorber inserted into a plastic tube. A string connects the absorber with an absorbent paper. The absorbent paper, which is attached to a tape is fixed on an adhesive sheet.

USE -The tampons are useful as sanitary products.

ADVANTAGE - The excessive blood is absorbed by the absorbent paper therefore preventing soiling of undergarments.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/1

DERWENT-CLASS: D22 F07 P32

CPI-CODES: D09-C02; F04-C01; F04-E04;

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-19126

(43) 公開日 平成11年(1999) 1月26日

(51) Int.Cl.⁶

A 6 1 F 13/20

識別記号

3 2 3

F I

A 6 1 F 13/20

3 2 3

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号

特願平9-215436

(22) 出願日

平成9年(1997) 7月3日

(71) 出願人 597113619

斉藤 恵子

大阪府門真市三ッ島1060-9-201

(72) 発明者 斉藤 恵子

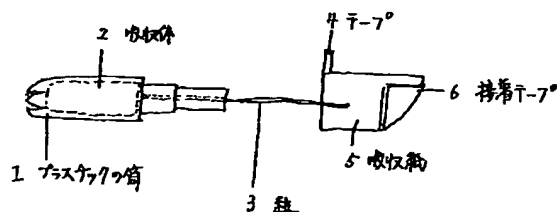
大阪府門真市三ッ島1060-9-201

(54) 【発明の名称】 二カ所吸収体のある生理用品

(57) 【要約】

【目的】 従来の生理用タンポンを使っている時に下着の汚れを気にしていたことが取り除かれ、または下着の汚れを気にしているために起こっていた、生理用タンポンと生理用ナプキンを二つ使うという手間を省くために生理用品を提供する。

【構成】 プラスチックの筒1の中に吸収体2を設け、その吸収体2に紐3を設ける。その紐3の先端に、一端にテープ4を、裏面に接着テープ6をつけた吸収紙5を設けたことを特徴とする。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】プラスチックの筒1に入った、吸収体2についた紐3の先端に、テープ4をつけた、接着テープ6をつけた、吸収紙5を設けた、二カ所吸収体のある生理用品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、吸収体とその吸収体についた紐に吸収紙をつけた二カ所吸収体のある生理用品に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、吸収体が一つしかない生理用品があった。

【0003】

【発明が解決しようとしている課題】これは次のような欠点があった。紐から血がつたい下着を汚していた。そのため、精神的安心感が得られないので生理用ナプキンを使用することになり、二つの生理用品を使っていた。本発明は、上記の欠点を解消するためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】プラスチックの筒1の中に、吸収体2を設ける。その吸収体2に紐3をつけその先端に、吸収紙5を設ける。そして、吸収紙5の一端にテープ4を、吸収紙5の裏面に接着テープ6をつける。本発明は、以上のような構成よりなる二カ所吸収体のある生理用品である。

【0005】

2

【作用】プラスチックの筒1を膣に挿入し、吸収体2を膣に挿入する。プラスチックの筒1だけを膣から取り出し、テープ4をひっぱり吸収紙5を広げ接着テープ6で下着に吸収紙5を装着させる。

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

(イ)プラスチック性の円筒1の中に、血液を吸収する吸収体2を設ける。

(ロ)吸収体2の先端に紐3を設ける。

(ハ)紐3の先端に、接着テープ6を裏面に、テープ4を一端につけた血を吸収する生理用ナプキンの薄手のような吸収紙5を設ける。

本発明は、以上のような構造で、これを使用する時は、テープ4を引っ張って吸収紙5を広げておく。その後に吸収体2と一緒にプラスチックの筒1を膣に挿入し、プラスチックの筒1だけ膣から取り出し吸収体2を膣に装着させ、吸収紙5を接着テープを使い下着に装着させる。すると吸収体2で吸収しそこねた血が紐から伝ってきても吸収紙5が吸収するので下着が汚れない。

【発明の効果】紐2から血が伝ってきても、吸収紙5が吸収してくれるので、下着が汚れない。そのため安心して生理期間を過ごすことが出来るし、二つも生理用品を使わなくて済み、手間がかからない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の説明図

【符号の説明】

1 プラスチックの筒 2 吸収体 3 紐 4 テープ
5 吸収紙 6 接着テープ

【図1】

